



市道宮ヶ谷線の歩道確保と文化・体育振興事業を直営に

議会改革ネットワーク ● 赤祖父 ゆみ 議員

景観の美しい安心安全なまちづくり

問 空家等実態調査から見えた事は。

答 調査の結果、427件の空家が判明し、

建物の危険性、衛生状況、周辺的生活環境保全への影響が見られる空家は6割ほどあります。今後も増加する予測です。6月に空き家サポートセンターを開設予定で、9月には、空家バンクが運用できるように取り組みを進めます。

問 所有者不明の空き家対策は。

答 財産管理制度を今後検討していきます。

問 移住定住策についての考えは。

答 移住の受け皿となる手段として空き家活用を検討します。

問 石部南区の市営住宅の生活環境改善策は。



歩道設置が待たれる市道宮ヶ谷線

答 3月1日、湖南市民間借上型市営住宅制度の要綱を策定しました。その要綱に沿って進めていきます。

文化体育の振興

問 「事業振興事業」を含む団体の指定管理制度はそぐわないと考えます。消費税も2重にかかっている現状を踏まえ、直営で運営する考えは。

答 2つの外郭団体については、役割を「振興事業」と「施設管理」に分けて進めていきたいと考えています。

通学路の歩道確保は

答 未だ裁判中であり、地権者との合意に至っていません。

何年待たせるのか、菩提寺T字交差点冠水

誠心会 ● 菅沼 利紀 議員



問 市道菩提寺中央線、市道菩提寺野洲線T字交差点周辺は、夕立程度の雨量で水没とも言えるほどひどい冠水に長年悩まされているが、認識しているか。

答 認識しています。いつから認識しているのか。

答 正確な年度は把握していません。

問 事前通告に明記しているのに返答出来ないのは残念。市民、区、議会などから情報の提供は無かったのか。

答 市民、区、議会的一般質問などでの指摘があったと記憶します。

問 であるならば10数年放置されているのではないか。



写真を用いて現場の現状をしっかりと伝えました。

施しています。

問 それ以降、この問題は解決したのか。

答 一定の成果はありましたが解決していません。

問 その原因は。

答 一級河川、大山川の余水吐けにおける排水機能が低く貯水が逆流するためです。

問 この問題は市の責任でないのか。

答 県の責任です。

問 市道の管理は市の責任ではないのか。

答 市の優先事業に練り上げ対応しますが、原因は県にあるため、課題解決に向け努力を重ねます。